

## I 第5週の発生動向 (2012/1/30~2012/2/5)

- インフルエンザについては、東地方+青森市保健所、弘前保健所及び上十三保健所管内において**警報**が発令され、八戸保健所及び五所川原保健所管内においては第4週から**警報**が継続し、むつ保健所管内において**注意報**が発令されました。  
 詳細については、**V県内インフルエンザ情報**をご覧ください。
- 水痘については、弘前保健所管内において第4週~から**注意報**が継続しています。

## II 第5週五類感染症定点把握 注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

青森県内の定点(医療機関)数については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 内科 (85) インフルエンザ	733	52.4	516	34.4	761	54.4	233	33.3	416	46.2	84	14	2,743	42.2	1077	30	15.0	703	58.6
(74) RSウイルス感染症	2	0.2	1	0.1	2	0.2			13	2.2			18	0.4	-4			2	0.3
(75) 咽頭結膜熱	1	0.1	1	0.1	2	0.2							4	0.1	-3			1	0.1
(76) A群β溶血性レンカ球菌咽頭炎	28	3.1	17	1.9	36	4.0	1	0.2	13	2.2	14	3.5	109	2.6	15			28	3.5
(77) 感染性胃腸炎	42	4.7	9	1.0	17	1.9	5	1.0	26	4.3	13	3.3	112	2.7	-12	7	7.0	35	4.4
(78) 水痘	20	2.2	38	4.2	13	1.4	1	0.2	2	0.3	2	0.5	76	1.8	4			20	2.5
(79) 手足口病															0				
(80) 伝染性紅斑											1	0.3	1	0.0	-3				
(81) 突発性発しん	3	0.3	4	0.4	2	0.2			5	0.8	4	1.0	18	0.4	1			3	0.4
(82) 百日咳									1	0.2			1	0.0	1				
(83) ヘルパンギーナ															0				
(84) 流行性耳下腺炎	5	0.6	4	0.4	13	1.4	1	0.2	4	0.7			27	0.6	-16	2	2.0	3	0.4
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															0				
(87) 流行性角結膜炎	2	1.0	1	0.3	4	2.0			1	0.5			8	0.7	5			2	1.0
(92) クラミジア肺炎															0				
基幹 (93) 細菌性髄膜炎															0				
(95) マイコプラズマ肺炎			2	2.0	4	4.0						4	4.0	10	1.7	2			
(96) 無菌性髄膜炎															0				

は警報、は注意報。「空欄」：患者発生無し。

## III 表II以外の感染症法対象疾患 (注：届出状況は速報値です)

(9) 結核(二類全数把握疾患)：青森市2人、八戸1人(24年計:31人)

## IV 病原体検出情報 ※ ( ) 内は、検査材料及び検体採取日、患者数です。

- ・熱性けいれん及び突発性発疹患者1名(鼻汁、12/13)・・・**ヒトヘルペスウイルス6型**：弘前
- ・下気道炎患者3名(鼻汁、12/16~12/19)・・・**ヒトメタニューモウイルス(HMPV)**：弘前(1)、**ライノウイルス(HRV)及びHMPV**：弘前(1)、**コクサッキーウイルスB2型**：八戸(1)
- ・下気道炎及び胃腸炎患者2名(12/14、12/16)・・・**HRV及びHMPV**(鼻汁)：弘前(1)、**HRV**(鼻汁)及び**ノロウイルスGⅡ型(NVGⅡ)**(直腸ぬぐい液)：弘前(1)
- ・上気道炎患者2名(咽頭ぬぐい液、鼻汁、12/16、12/19)・・・**アデノウイルス1型**：弘前(1)、**HRV**：弘前(1)
- ・感染性胃腸炎患者6名(直腸ぬぐい液、腸内容物、12/12~12/16)・・・**NVGⅡ**：弘前(6)
- ・ウイルス性肝炎患者1名(咽頭ぬぐい液、12/19)・・・**ヒトヘルペスウイルス7型**：弘前

# 感染症の窓

## インフルエンザ (五類定点把握疾患)

国内の感染症発生動向調査によると、インフルエンザの定点当たり報告数は2011年第42週以降、増加が続いています。

県内では2012年第3週から患者数が急増し、現在、警報・注意報が発令されています。ウイルスは、迅速診断キットによりA型が多く確認されています。年齢別の患者数では、10~14歳で急増しています(図)。

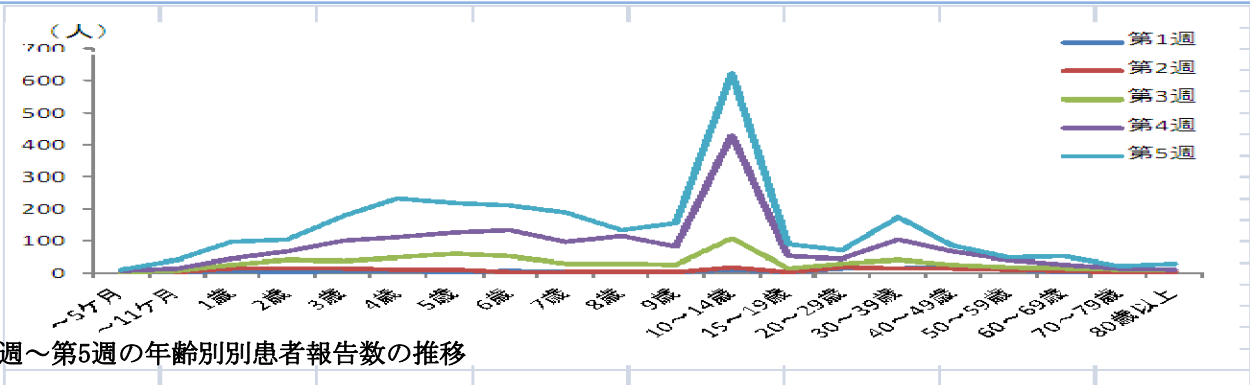


図 第1週~第5週の年齢別別患者報告数の推移

V 県内インフルエンザ情報

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数

週	49	50	51	52	1	2	3	4	5
保健所名									
東地方							1	6	30
弘前	9	22	30	22	24	42	119	351	516
八戸	1	4	8	30	36	57	216	551	761
五所川原		1	5	3	16	22	104	223	233
上十三		1	28	32	30	15	67	214	416
むつ				1	1		5	23	84
青森市		2		2	9	15	97	298	703

A型（迅速診断キットによる型別です）

週	49	50	51	52	1	2	3	4	5
保健所名									
東地方							1	6	30
弘前	9	21	30	22	24	42	117	345	510
八戸	1	4	8	30	30	53	200	506	697
五所川原				1	14	21	104	216	218
上十三		1	26	31	27	15	64	195	372
むつ				1	1		5	22	68
青森市		2		2	9	15	80	259	586

B型（迅速診断キットによる型別です）

週	49	50	51	52	1	2	3	4	5
保健所名									
東地方									
弘前		1					2	5	6
八戸					1	1	2	7	12
五所川原		1	4	2	2	1		6	15
上十三					1		1	8	20
むつ								1	16
青森市								1	6

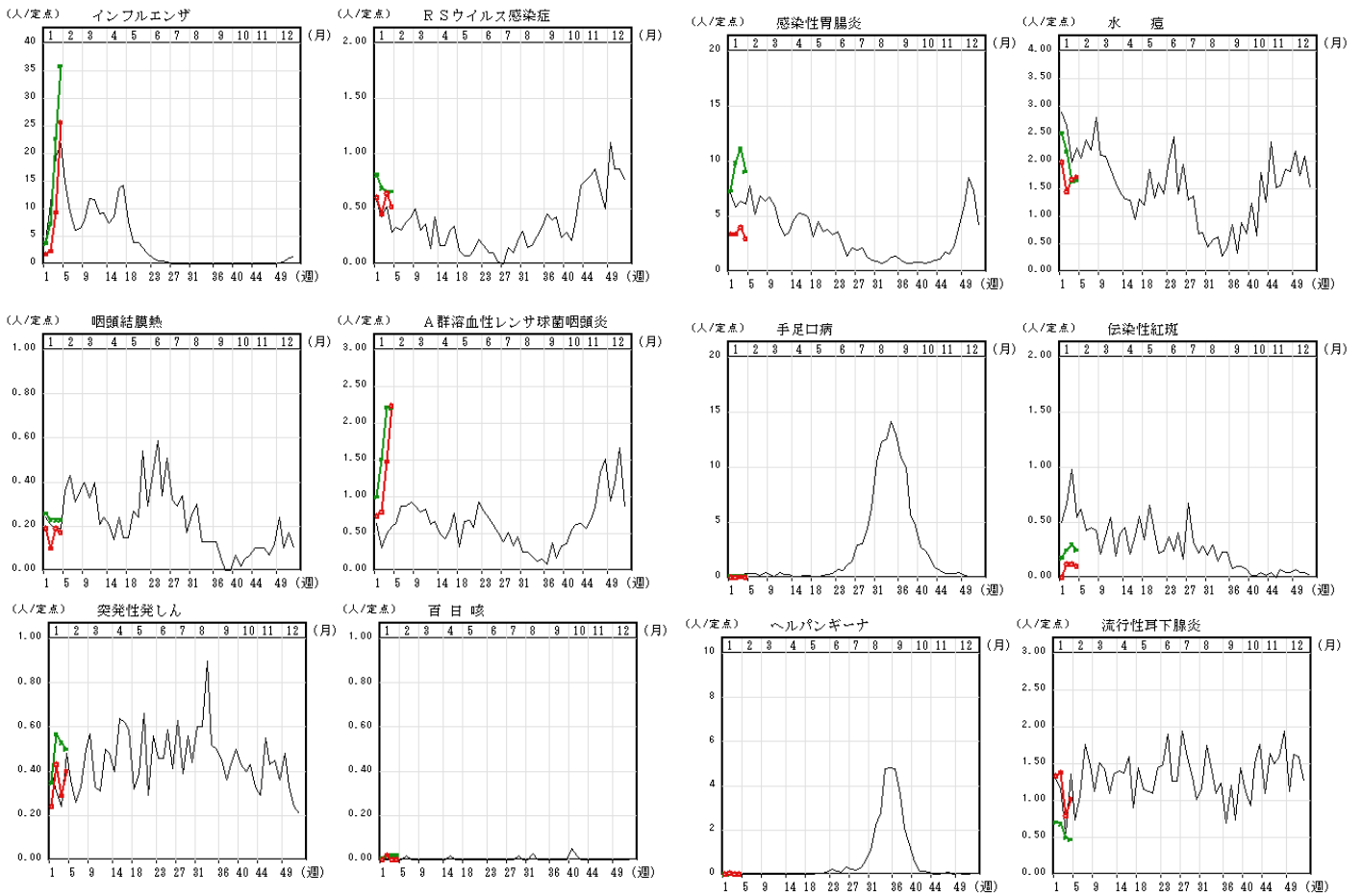
年齢区分別

週	49	50	51	52	1	2	3	4	5
～5ヶ月				1			4	7	8
～11ヶ月				1	3	2	7	12	40
1歳	1		1	1	6	14	25	45	95
2歳			2	3	2	12	39	66	104
3歳			6	2	6	15	36	100	178
4歳		2	4	9	5	9	47	111	232
5歳		3	3	4	3	10	58	126	218
6歳		1	1	3	6	4	52	131	210
7歳	1	3	3	5	2	2	27	94	188
8歳		2	7	8	2	4	28	114	132
9歳	1	3	1	2	2	1	26	82	155
10～14歳	5	5	20	18	8	16	108	428	624
15～19歳		2	6	4	4	2	14	51	86
20～29歳		1	3	5	15	17	28	45	70
30～39歳		5	3	12	13	12	38	104	172
40～49歳	2	2	7	3	21	14	23	64	83
50～59歳			2	3	10	8	19	39	46
60～69歳		1		3	4	5	12	24	53
70～79歳			1		1	3	9	12	21
80歳以上			1	3	3	1	9	11	28

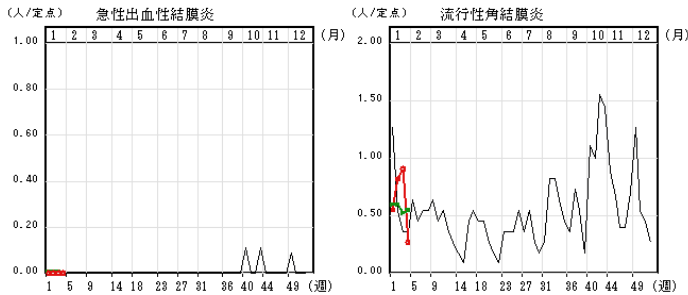


グラフの説明 ○—○は2012年青森県、——は2011年青森県、○—○は2012年全国

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 2012年第4週



X 眼科定点把握疾患週別推移 2012年第4週



XI 基幹定点把握疾患週別推移 2012年第4週

